学校番号	3006

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ⅲ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	最新数学Ⅲ　（数研出版）						
副教材等	はぎ取り式練習ドリル　数学Ⅲ（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書，ノート，ドリルを活用して授業を行っていきます。
・物事を論理的に考え，人に伝えることができる能力を磨くことを主とする授業づくりをします。
・数学Ⅲは発展的な内容ばかりです。日々コツコツと取り組みましょう。

2　学習の到達目標

・複素数平面，極限，微分法及び積分法についての理解を深め，知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを積極的に活用する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	極限，微分法及び積分法における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。	極限，微分法及び積分法において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	極限，微分法及び積分法における考え方や体系に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	関数	分数関数 無理関数 逆関数と合成関数	a: 関数のそれぞれの違いを判断しグラフを描くことができる。 b: 関数の移動や対称性を理解し、グラフを用いて方程式や等式を解くことができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート

			c:さまざまな関数やその違いに関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。			提出物 振り返り課題
	極限	数列の極限 極限の計算 無限等比級数 無限級数	a: 無限数列の収束，発散についての内容とともに，記号を正しく理解している。無限数列の収束，発散に関する用語の意味を理解し計算することができる。 b: 数列の式を変形することにより，無限数列の収束，発散を考察することができる。はさみうちの原理を用いて，数列の極限値を求めることができる。 c:極限や級数を使った問題に関心をもち，積極的に解こうとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題
2学期	微分法とその応用	微分係数と導関数 積･商の導関数 合成関数と逆関数の微分法 三角関数の導関数 指数関数の導関数 対数関数の導関数	a: さまざまな関数の導関数について調べて表現したり，その結果を求めたりすることができる。また微分法の違いを理解し，知識を身につけている b: 微分法の違いを考察し表現したり，その過程を振り返ったりすることなど，既知の内容を通して理解する考え方を身につけている。 c: さまざまな関数の微分法に興味をもち，微分法の有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題

	微分法とその応用	接線の方程式 関数の増減 関数の極大･極小 関数の最大･最小	a: グラフ上に接線をかくことができる。接線の方程式を求めることができる。関数の増減や極大･極小及び最大･最小の特徴を理解している。 b:微分することの有用性を理解しそこから関数を描くことを通して極大･極小及び最大･最小を求めることができる。 c:さまざまな関数の接線に関心をもつとともに，それらを数学的推論の過程の考察に活用しようとしている。グラフを描く有用性に興味を持つ。また自らの学習を振り返り､到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題
3学期	積分法とその応用	不定積分とその基本性質 置換積分と部分積分 いろいろな関数の不定積分 面積	a:さまざまな積分法の計算ができる。積分法を微分法と関連付けて理解している。 b: さまざまな積分法の違いを理解し、適切に判断することができる。さまざまな関数であらわされた面積を求めることができる。 c:面積と積分法の関係に関心を持つ。面積を求める場面で，積分法の活用の仕方を考えようとしている。また自らの学習を振り返り､到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度